

快適性技術

三菱自動車が目指す快適性とは

ご利用いただくお客様一人一人の生活課題や利用時の期待に着目し、日々進化するIT技術を取り入れ、運転しやすい環境と心地よく先進的な車内空間で、乗る人全員にワクワク感を提供していくことを目指しています。

心を動かす

お客様のライフスタイルにとことん寄り添った唯一無二の情緒的価値を提供するために、モビリティの楽しさ、本物の品質、自分らしさを表現できる特別な機能を追求していきます。



運転や移動の楽しさを高めるコックピット

マイカーで移動したい気持ちを高めさせ、運転操作を楽しくする様々な要素を高次元に統合させたコックピットデザインを追求します。

運転操作を楽しくする様々な要素

運転装置の配置や形態、操作機構
乗員とディスプレイ系装置の空間配置
従来装置の品質・性能向上
運転補助、視界補助機能の充実
ドライバーのモニターを活用した自動機能



運転操作の楽しさを最大化させる情報提供・内容把握時間の少なさを実現させる表示板機能 / 配置、GUIデザイン(イメージ)



視界補助機能の充実(具体例)

マイカーで移動したい気持ちを高めさせる様々な要素

後席空間の快適性
後席利便性の高さ
後席乗員のための音声UX
乗員間の会話のしやすさを補助する機能



マイカーで移動したい気持ちを高められる様々な要素(イメージ)



コミュニケーションしやすい室内空間(イメージ)

お客様との絆を強める機能・利便性

利用シーンを拡張したり利用体験の解像度を上げてお客様の潜在ニーズを分析することで、新しい利便性や機能を創出し、期待以上かつ想像を超えるような魅力的な体験を提供していきます。

自分だけでなく同乗者にも共感を得られるような品質レベル・独自機能性の追求

見栄え
素材感
NVH、オーディオ音響品質
動作品質

固有の利便性、仕様・装備・HMIのパーソナライゼーションの充実

加飾部品の感性品質
バリエーション提供
思いやりある装置の様子や愛着を感じてもらえる振舞い



利用シーン

お客様との絆を強める機能・利便性についての補足図